

図書室だより 第1号

令和6年5月
明石市立魚住東中学校
学校司書

魚住東中学校図書室には約1万8千冊の本があります。
図書室は充実した学校生活を送れるように、みんなの心の栄養となる本をたくさん入れていきたいと思っています。
「心に響く本」「お気に入りの一冊」を見つけてください。
素敵な本との出会いがありますように・・・♪

2024年度 課題図書を紹介



◇「ノクツドウライオウ」 佐藤まどか作

突然、家業の5代目候補だった兄が消えた。シューズデザイナーを夢んでいた夏希は、靴職人として100年続く老舗靴店を継ぐべきか悩む。そんな中、祖父が作る靴を履いた人たちのおきた魔法のような変化を目の当たりにして・・・。

◇「希望のひとしずく」 キース・カラフレーゼ作

この町で、ふしぎなことが起きている。古い井戸がいきなり、願いをかなえてくれるようになった。理由を知っているのは、3人の中学生だけで・・・。世界のかたすみからおくる愛と希望の物語。



◇「アフリカで、バッグの会社はじめました」

江口絵理作

アフリカのシングルマザーの力になりたい。アフリカの貧困問題を解決するため、女性を勇気づけ、輝かせるために、迷い、遠回りしながら、自分の信じる道を歩んできた社会起業家・仲本千津の“進路決定”のドキュメンタリー。

よく本を読みなさいって言われてきたけど、

なんで「読書」がいいの??

メリット① ストレス解消

物語世界に没頭することで効率よく「現実のストレス」を忘れることができる。

メリット② 読解力が身につく

試験の問題を読み解く力が身についているということになるので問題を解けるようになる。

メリット③ 知識が増える

本を多く読めば読むほど、多くの情報と触れ、知識としてどんどん吸収することができる。

メリット④ 脳が活性化

目では文字を追いかけているが、頭の中で同時にその様子をイメージ化して、自分の分かる情報へと変換し、知らない情報は記憶したり、考えたこと、読書をしている間、脳は常にフル活動している。

メリット⑤ 語彙力が高まる

これまで生きてきて聞いたことがないという言葉に出会う。

メリット⑥ ポジティブになれる

本を読んでいる時間は、いやなことを忘れることができる。いやなことを忘れるための即効性のある方法である。

図書室利用案内

○開館時間

昼休み 13:05～13:20 (45分授業時は12:45～13:00)

放課後 (司書勤務日)

司書勤務日は当日、窓からも確認できます。

図書室の方を見てみてください。

○貸出冊数 3冊

○貸出期間 2週間 (職員室前のポストへ返却することもできます。)

図書室へ行こう♪